

※サムスン電子(韓国本社)配信のコンテンツを翻訳した内容です。
※使用できる機能は国・地域・OSバージョン、デバイスのモデルなどによって異なります。

<報道関係者各位>

Samsung Galaxy スマートフォンの衛星通信対応、世界で拡大

～ 北米・欧州・日本の主要通信事業者との協業により、
Samsung Galaxy S26 シリーズを含む一部の対象機種で衛星通信が可能 ～

サムスン電子(韓国本社、以下 Samsung)は 2026 年 2 月 27 日、北米^{※1}、欧州^{※2}、日本^{※3}の主要通信事業者との継続的な協業を通じて、Samsung Galaxy S26 シリーズをはじめとする一部の Samsung Galaxy スマートフォンにおいて衛星通信サービスの対応を世界で拡大することをお知らせいたします。この拡張は、AI が社会インフラとして日常生活に広がる現代において、次世代の通信技術を活用しユーザーの安全性を高めるとともに、よりシームレスなモバイル体験の実現を目指すものであり、Samsung の継続的な取り組みのひとつです。



※1 各通信事業者の展開計画に基づき、順次開始予定です。米国の対応通信事業者は Verizon および T-Mobile が含まれます。対応機種および利用可能な機能はモデル、ネットワーク、国・地域によって異なる場合があります。また衛星通信の利用は OS/One UI のバージョンにより異なる場合があります。

※2 各通信事業者の展開計画に基づき、順次開始予定です。英国の対応通信事業者は Virgin Media O2 が含まれます。対応機種および利用可能な機能モデル、ネットワーク、国・地域によって異なる場合があります。また衛星通信の利用は OS/One UI のバージョンにより異なる場合があります。

※3 各通信事業者の展開計画に基づき、順次開始予定です。日本の対応通信事業者は KDDI が含まれます。対応機種および利用可能な機能はモデル、ネットワーク、国・地域によって異なる場合があります。また衛星通信の利用は OS/One UI のバージョンにより異なる場合があります。

サムスン電子 COO 兼 MX 事業部開発室長 Won-Joon Choi は、「Samsung は長年にわたり無線通信技術の革新をリードしてきました。グローバルパートナーとの協業を通じて、この分野での最先端技術を追求し続けています。衛星通信がモバイル環境の重要な役割を担う中、Samsung は Samsung Galaxy ユーザーが必要ときに確実に通信できる環境を整えていきます。」と述べています。

AI が日常生活に広がる現代において、安定した接続環境はかつてないほど重要視されています。そんな中、衛星通信は従来のモバイルネットワークが利用できない状況下においても、緊急時の連絡や重要な通信を可能にする技術です。近年、衛星通信は商用モバイルネットワークにおいて、より安定したシームレスな通信を実現する手段として注目されています。Samsung は 2025 年以降、一部の Samsung Galaxy フラッグシップモデルおよび Samsung Galaxy A シリーズで衛星通信機能を提供してきました。現在は対応機種の拡大を進めるとともに、Samsung Galaxy デバイス上でより自然でシームレスな AI 体験を提供するための基盤インフラとして強化しています。

また、各地域のネットワーク環境や規制要件に応じて段階的に提供を拡大し、通信事業者および衛星サービス事業者との連携をさらに強化していきます。これにより、従来のモバイルネットワークが利用できない地域でも、緊急支援に加え、より多くの Samsung Galaxy ユーザーが衛星ベースのメッセージやデータ通信サービスを利用できる環境を整備していきます。

■各国のパートナーシップを通じた衛星通信の取り組み

米国では、T-Mobile の「T-Satellite with Starlink」との連携により、2025 年より Samsung Galaxy S21 シリーズ以降に発売された一部の Samsung Galaxy フラッグシップおよび Samsung Galaxy A シリーズの T911、テキスト、衛星データ通信などのサービスを提供しています。また、Verizon は Samsung Galaxy S25 シリーズ以降の全フラッグシップモデルで eSOS やテキストサービスを提供しています。さらに、AT&T とも連携し、衛星通信サービス対応の協業を進めています。

欧州では、Virgin Media O2 との連携により、一部の Samsung Galaxy スマートフォンで衛星通信が利用可能になります。スペインでは 3 月に MasOrange との共同試験を開始予定です。また、Vodafone とも対応拡大に向けた協業を進めています。

日本では、KDDI との連携により、2025 年以降 Samsung Galaxy S22 シリーズ以降のフラッグシップモデルおよび Samsung Galaxy A シリーズで、衛星通信を活用したテキスト通信、衛星データ通信、緊急速報メール (ETWS) などを提供しています。さらに 2026 年からはソフトバンクおよび NTT ドコモとの連携により、一部の Samsung Galaxy フラッグシップと Samsung Galaxy A シリーズで衛星通信の対応を開始予定です。楽天モバイルとも段階的な対応拡大に向け協業を進めています。

Samsung は、今後もさらに多くの通信事業者との連携を拡大し、他の Samsung Galaxy 製品カテゴリーへのサポート拡大に取り組んでまいります。

- 「Samsung Galaxy」は Samsung Electronics Co., Ltd の商標または登録商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名、サービス名称等は、各社の商標または登録商標です。